

認証とユーザーアカウント

corabo を利用するには corabo に登録されているユーザーアカウントが必要です。corabo の利用に先立ち、「ユーザー名」と「パスワード」による認証が行われます。「ユーザー名」と「パスワード」はシステム管理者が事前に登録します。

サイトと利用者

corabo では、「営業管理」や「在庫管理」や「資産管理」など複数種類の業務を扱うことができます。通常、業務ごとに利用者が異なるため、corabo では業務単位で「サイト」を分けて運用するのが一般的です。各サイトの「利用者」は corabo に登録されているユーザーアカウントから選択します。

アクセス制御

corabo でのアクセス制御は、サイト単位での「利用可/不可」と、サイト内のサイドメニュー単位での「利用可/不可」で行います。ログインアカウントによって利用可能なサイト、および、各サイト内での利用可能範囲は異なり、アクセス許可のないサイトやメニューは画面に表示されません。

corabo の機能

利用者は、管理者により設定されたメニュー構成のアプリケーションを利用できます。

主な機能

	機能	説明
1	ログイン認証	ユーザー名とパスワードにより認証された場合のみ corabo を利用できます。
2	パスワードの変更	ログイン後に、自分のパスワードを変更する機能。
3	サイト(業務)の選択 ¹	サイト(業務)一覧から、サイトを選択する機能。
4	「業務定義」の実行	「業務定義」を実行する機能。
5	ファイルのダウンロード	サイトで管理するファイルをローカル PC にダウンロードする機能。 ダウンロードの単位は、1 回の操作で 1 ファイルです。
6	ファイルのアップロード	ローカル PC 上のファイルを選択し、サイトのフォルダーにアップロードする機能。 1 回の操作で複数ファイル ² のアップロードができます。
7	ファイルの一覧表示	サイトで管理しているファイルの情報を一覧表示する機能。 表示項目は、「ファイル名」、「サイズ」、「更新日時」です。
8	ファイルの削除	サイトで管理している削除可能なファイル一覧から、選択ファイルを削除する機能。 1 回の操作で複数ファイルの削除ができます。

1 この表の「3.サイト(業務)の選択機能」以降は、ログインアカウントにアクセス許可があるものだけが画面に表示されます。